



「青い空」

晴れた時の空は、さわやかな感じがする。

晴れた時の空を書くために工夫したことは、青を薄くしたことです。



「青空と夕日の境」

自分の気持ちの変わりやすさを表している。いちばん上の「青空」は、晴れた心を表している。真ん中の「黒い雲」は、暗い心を表している。一番下の「夕日」は、集中している感じ。



「カミナリ」

この作品には、バスケットボールがひそんでいます。どこにあるか見つけてください。工夫したことは、街をシルエットで表現したことです。イナズマがす〜〜〜ごく複雑です。



「魔界の空」

黒い雲を描くところと、怖く見せるところをがんばりました。



「青空に浮かぶ雲」

きれいな青空に、大きめの雲を描きました。雲の上に何かに乗っている感じをイメージしました。けっこうきれいな青空を描くことができました。雲に乗って風に乗って、どこか行きたいな。と思いました。この絵は私の気持ちを表現した絵です。



「ドレミファそらシド」

私がこの作品を書いた理由は、この空の景色が大好きだからです。空の雲のすき間から光が出てくるのを見ていると、とても元気が出て、スカッとしたきもちになれますっっ！



「航海へ出発」

朝日に向かって船を進めていく様子を表現しました。海はグラデーションをして、波を表現しました。



「晴れた空」

青空の色を薄くしたり、濃くしたりするところを工夫しました。雲がちょっと不自然になってしまった。晴れた空は、見ていると明るい感じ、元気な感じがする。



「昔の空」

黄色の空は、夕方になったばかりの昔の空を表している。浮世絵を一回でも書いてみたかったからです。むらさきの雲は、雲の上の世界の境目を表している。黄色い空を見たことがなかったから、明るい感じをイメージした。